



旬のフルーツ **ブルーベリー**

市の特産品ブルーベリーが旬を迎えています。無農薬で栽培されたブルーベリーは、市内の農産物直売所等で購入できるほか、市内の農園で摘み取り体験もできます。また、7月22日(日)には、サイボク楽農ひろばで「ブルーベリーまつり」を開催し、生のブルーベリーやジャム等の販売を行います。

生で食べるブルーベリーは、果実そのものの甘さとみずみずしさが味わえます。取れたてのブルーベリーを味わってみませんか。

問い合わせ 産業振興課農政担当

農園名	農園場所	連絡先
巾着田ブルーベリー園	高麗本郷125-2	☎982-2465
ブルーベリー比留間	梅原地内	☎989-3687
岡野農園	栗坪637	☎989-4503
町田ファーム	新堀457	☎989-1427
林ブルーベリー園	新堀129	☎090-5760-0898
ベリーズファーム(松浦農園)	駒寺野新田133-1	☎090-8035-4966
ぶどうの樹	女影612-5	☎985-7105
秋葉果樹園	田木地内	☎989-3337
果樹園武蔵	馬引沢地内	☎090-4832-5955



日高市ブルーベリー研究会は、耕作放棄地の解消や、うど、お茶、栗に次ぐ新たな特産品の創出を目的に、平成17年頃に設立されました。現在は22人が所属し、無農薬のブルーベリーを栽培しています。

一言にブルーベリーと言っても、酸味が強いもの、甘味が強いもの、大粒のもの、小粒のものなど、いろいろな種類があります。ぜひ摘み取りながら自分好みの味を探してみてください。木からは簡単に収穫できるので、お子さんでも楽しめます。

ブルーベリーは生で食べるのが一番おいしいですが、冷凍しておくとも一年中そのおいしさを味わうことができます。ヨーグルトに入れたり、スムージーにしたり、ジャムにしたりと楽しみ方もいろいろあります。

摘み取り体験は、7月上旬から始まります。詳しくは各農園へお問い合わせください。皆さんのお越しをお待ちしています。



日高市ブルーベリー研究会
林 幹郎さん